

令和元年 第13回三芳町教育委員会（11月臨時会）会議録

| | | | | |
|--------------------------|--|--------|----|----|
| 召集年月日 | 令和元年11月20日（水） | | | |
| 開会日時 | 令和元年11月20日（水） 午前11時00分 | | | |
| 閉会日時 | 令和元年11月20日（水） 午前11時50分 | | | |
| 開催場所 | 三芳町役場5階 502会議室 | | | |
| 教育長 | 古川 慶子 | | | |
| 会議を主宰した者の職名・氏名 教育長 古川 慶子 | | | | |
| | 職名 | 氏名 | 出欠 | 適用 |
| 委員の出席状況 | 委員 (教育長職務代理者) | 池上 善一 | 出席 | |
| | 委員 | 長野 真寿美 | 出席 | |
| | 委員 | 鈴木 信之 | 出席 | |
| | 委員 | 細谷 雄司 | 出席 | |
| 職務のため出席した者の職氏名 | 教育総務課・施設庶務担当、(書記) 三井 康也 | | | |
| 説明のため出席した者の職氏名 | 教育総務課長 | 中島 弘恵 | | |
| | 学校教育課長 | 宇佐見 宏一 | | |
| | 社会教育課長兼 藤久保公民館長 | 伊東 正男 | | |
| | 文化財保護課長 | 柳井 章宏 | | |
| | 学校給食センター所長 | 小沼 保夫 | | |
| | 図書館副館長 | 芹澤 利也 | | |
| | | | | |
| その他の出席者の氏名 | | | | |
| 会 議 の 大 要 | | | | |
| (日程第1) 開会 | 開会宣言 (教育長) | | | |
| 前回会議録の承認 | 10月定例会会議録は承認された。11月定例会会議録は現在調整中のため、次回会議にて承認することになった。 | | | |
| (日程第2) 教育長の報告 | (1) 三芳町音楽会について (2) 三芳町ドッジボール大会について (3) 西部教育事務所と三芳町教育委員会による学校指導訪問について | | | |

(日程第3) 議事

議案第42号 令和元年度(平成30年度事業対象)教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検・評価の報告について(原案可決)

教育長
教育総務課長

○議案第42号 令和元年度(平成30年度事業対象)教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検・評価の報告について

教育総務課長から説明をお願いします。

提案理由及び概要を説明。

委員
教育総務課長

【質疑内容】

この報告書はどのような方法で公開していくのでしょうか。

ご承認をいただいた後は議会へこの報告書を提出し、そしてホームページでの公開、さらに教育委員会所管施設に冊子の方をおかさせていただき、住民の皆様公表していくということでございます。

委員
教育総務課長

住民の皆様公表した後に、意見を聴く機会というのは設けていますか。

新たに意見を聞く機会を特に設けてはいませんが、何か意見をいただくことがあれば、こちらの方で集約をしていきたいと考えております。

委員

これは意見ですが、色々な関係団体の長などにこの報告書を渡して、意見をいただくということも有効ではないかと感じています。

教育総務課長
委員

その点につきましては、今後検討をしていきたいと思っております。

今後の改善策等などについて学識経験者の方からご意見をいただいておりますが、それらに対しての具体的な解決方法・手段等がありましたら教えていただけますか。

教育総務課長

P28をご覧いただきたいのですが、教育総務課の所管部分で申し上げますと、学校施設の老朽化に伴いまして、長寿命化を目的とした個別施設計画の策定に向けた取組を進めていますが、学識経験者の意見欄にも記載がありますが、今後それを策定して町全体で取り組んでいくというものを進めていまして、現在は策定途中ということもありB評価となっております。

委員

P18についてですが、ここで感じたことはICTをもっと進めていかなくてはならないということですが、施策のとおりインフラは整いつつあると思いますが、まだデバイス自体が足りてなかったり、実際に授業を拝見するとまだICTを有効に活用した授業が十分に行われていないようなところも見受けられます。

学校教育課長

これは操作方法が分からないのか、それに取り組む時間がないのか、何らかの理由があるかと思いますが、やはり時代の流れは変えられませんので、もっと強力的に取り組む必要があるかと思いますが、その点について今後の取組や見直しをお聞かせいただけますか。

委員さんが言われたように、ここで中学校の方もタブレット型のコンピュータの導入が済みまして、それに伴いICT支援員という形で2名、中学校の方に配置済みとなっております。

やはりそこで、機器の扱い方も含め指導にどう生かしていくかということ、今後学校教育課の方からも働きかけをして各学校の方に浸透させていきたいと考えています。

現段階で考えているのは、教員向けの講習会というような形で、教育委員会主導で進めていくことを考えており、さらに校長会の方でも呼びかけをして、なるべくそういったことを活用する機会を増やしていこうというところをまずは進めていきたいと思っております。

委員

あとは、教育委員会主導でICT研究推進委員会という形で、そちらの方もすすめながら、小学校の方でプログラミング教育も新学習指導要領からは入ってきますので、その研究も含めて現在取り組んでいるところでございます。

先生個人にまかせるのではなくて、学識経験者の意見の中にもありますが、指導の個人差をなくすためにも教育委員会の指導や研修の充実など、そういったことが一層必要となってくると思いますので、今のお話いただいたことを中心に引き続きよろしくお話ししたいと思います。

| | |
|-------------------------|---|
| <p>委員</p> <p>学校教育課長</p> | <p>次に、P 2 5 についてですが、これは教職員個人についての取組についてだと思いますが、これも学校訪問を通して感じることでありますが、学校の経営というのは校長先生に委ねられているところがあると感じていまして、校長先生がどのような思いや理念をもって、それを先生にどれくらい伝えきれているかということが学校全体の雰囲気ですとか、ひいては児童生徒の学力向上につながってくる部分というのは、切り離せない部分だと思いますので、教職員の資質能力の向上という部分とは少し違いますが、学校経営というものがどのように行われているかという部分は、どのようにお考えでしょうか。</p> <p>学校経営につきましては、評価については学校評議員という形で、各学校でやっていただいたり、あとは自校の方で学校評価というような形で、P D C A サイクルと良く言われていますが、そういうところで校長の経営方針について点検をすることはあります。</p> |
| <p>委員</p> <p>教育長</p> | <p>さらには、町の方でもコミュニティスクールというような形で、さらに一歩前進というか、校長の考える経営に対してコミュニティスクール等でもご意見等もいただき、そういった中で承認を得ながら進めていくような形を今後目指していくような方向で考えています。</p> <p>学校評議員は、私も以前やっていましたが、それはそれで単体で終わってしまっている部分があって、P D C A もチェックから全部をしたら、それで終わってしまっている部分があるので、もっとそれを連携させるとか、もう 1 歩進んだものが必要だと思う部分と、校長先生の思いみたいなものがもっと伺う機会があればと思うこともあるので、そのあたりも含めて全般的に学校経営というものを様々な角度から見たいと思っています。</p> <p>学校の方は、学校で自己点検をする義務がありますので、学校経営については校長が学校評価として自己点検をしています。</p> |
| <p>委員</p> <p>教育長</p> | <p>学校教育課としては、校長の学校経営をさらに向上させるための取組を校長会で指導し、今年校長会の中で研修の場を作っていくことも取り入れるようになりました。</p> <p>校長先生方が学校経営について、現在学校で行っていることについても毎回それぞれの学校で共有できるように報告をしていただけてまして、校長会の在り方については学校教育課でも工夫しているところではありますが、そのあたりがここには現れていないところもあると思います。</p> |
| <p>委員</p> <p>教育長</p> | <p>そうすると、実際には我々があまり知る術がない部分もあります。</p> <p>委員さんが言われていることは、校長先生の考えを学校訪問だけではなく、もっと色々な機会でお話を伺いたいということでもよろしいでしょうか。</p> |
| <p>委員</p> | <p>端的に言えばそういうことですが、忙しいでしょうから度々時間を取ってということではありませんが、年 2 回の学校訪問等だけでお話をするだけで、それ以外はなかなか実際にお話しを伺う機会は少ないと感じていて、できれば多くの思いというか理念的なものというか、そういったことを聴く機会があれば我々も知れるので、なお良いことだとは思っています。</p> <p>これは意見です。</p> |
| <p>委員</p> <p>学校教育課長</p> | <p>P 1 8 の B 評価の施策についてですが、I C T 支援員のスキルの向上も重要だと思いますのでそれを推進していただきたいのと、P 2 8 の施策ですが、台風がここできたところですが、このあたりは割合災害に対しては強い地域だとは思いますが、想定外の災害が起こることも考えられますので、例えば学校が避難所となった場合の運営の仕方ですとか、多角的に想定外のことも見据えて子どもたちの安全を推進していく必要があると感じていまして、これは意見ですが、このことも含めてこれからも取り組んでいただきたいと思います。</p> <p>I C T 支援員につきましては、先日直接お会いしてお話をいたしましたので、既に中学校の方に 2 回入っていただいてその状況等も聴きましたが、やはり教育委員会としてもバックアップしていくということをお伝えしましたので、今後各学校で上手に活用していけることを期待しています。</p> |

| | |
|---------------|---|
| 教育総務課長 | 委員さんからお話があった安心安全の部分ですが、この前の台風の際に公民館が避難所になりました。 |
| 委員 | 学校が避難所となった場合も想定し、子どもたちの安全の確保に努めていきたいと考えています。 |
| 学校教育課長 | P 1 9の施策についてですが、小中一貫を推進しているので、中学生が職場体験をしてきたことを小学生に生活科の時間等で、自分たちが職場体験をした感想などをお話していただくとより良いキャリア教育につながると思います。 |
| 委員 | また、海外派遣の帰国報告会の際に大学生が言っていました、自分が海外に行くと刺激を受けたというお話を聞いて、そういったことも中学生だけではなく小学生にもお伝えいただくとより良いものになると感じましたので、そういったことも取り入れていただくとありがたいと思います。 |
| 学校教育課長 | 今の件ですが、3つの中学校区があり、特に体験活動については新聞に貼っているような中学校区もありますし、そういった中で小中一貫につきましても、三芳町も前から取り組んでいる実績もありますので、そういったところも話題にしてもらって、やはり中学校から小学校という形で、一番は行ってきた本人のお話が小学生にとっては刺激になると思いますので、そのような方向で情報提供もしながら、研究を進めさせていただければと思います。 |
| 委員 | また、海外派遣につきましても同様に、こういった手法があるかというところで指導の参考にさせていただければと思います。 |
| 学校教育課長 | 意見ですが、P 2 1の施策の中に命の大切さを育むという内容を入れたらより良いのではないかと思います。 |
| | 今後の事務の参考とさせていただきます。 |
| | 《採決の結果、議案第4 2号は挙手総員により原案のとおり可決されました。》 |
| (日程第4) 報告事項 | (1) 教育委員報告(入間地区教育委員会連合会視察研修)について |
| (日程第5)その他 | (1) 令和元年度一般会計補正予算(第5号)の一部修正事項の報告について(学校教育課長) |
| (日程第6)閉会 | 閉会宣言(教育長) |
| 事 務 連 絡 | |
| 教育総務課長 | (1) 教育委員のスケジュールについて |
| 閉会時間 午前11時50分 | |